

令和7年度 避難行動要支援者名簿について



令和7年6月
奈良市福祉政策課





1. 本日の配布物一覧表

- ・様式5 避難行動要支援者名簿に関する協定書(署名、提出必要)
- ・様式1 避難行動要支援者名簿情報の提供に関する意向確認書
- ・様式2 申請書・副申書
- ・様式6 避難行動要支援者名簿受領書
- ・様式7 個人情報取扱特記事項
- ・様式13 避難行動要支援者避難行動個別計画・支援プラン(記入例)
- ・(参考様式)連絡票
- ・チラシ「避難行動要支援者への支援にご協力をお願いいたします」
- ・チラシ「個別計画・支援プラン作成にご協力をお願いいたします」
- ・チラシ「個別計画・支援プラン作成の手引き(自治会ご協力ver.)」
- ・「避難行動要支援者名簿の手引き」

<紙袋内>

- 緑色 [(ファイル内)・要件から外れ名簿から削除になった方のリスト(希望地区のみ)
- 緑色 [(ファイル内)・避難行動要支援者名簿地区別支援者数
- 緑色 [(ファイル内)・様式3 避難行動要支援者名簿(一覧表)
- 桃色 [(ファイル内)・様式4 避難行動要支援者名簿(個票)
- 桃色 [(ファイル内)・避難行動要支援者避難行動個別計画・支援プラン(要支援者自己作成分)

2. 配布物の説明

・様式1 避難行動要支援者名簿情報の提供に関する意向確認書

➡市が避難行動要支援者の要件に該当する方に送付し、名簿掲載に関する意向を確認する際に使用している書類

様式2で6号申請していただく際に要配慮者の意向を確認する際にも使用

・様式2 申請書・副申書

➡名簿掲載の要件に該当されないが「その他市長が認める者」として名簿掲載しようとするときに使用(6号申請)

様式1と併せてご提出ください

・様式6 避難行動要支援者名簿受領書

➡自主防会長が自治会長等へ名簿を渡すときに使用(自主防会長又は福祉政策課に提出)

・様式7 個人情報取扱特記事項

➡名簿を受け取る際に遵守していただきたい内容が記載されたもの

・(参考様式)連絡票

➡要配慮者の入所や転居、福祉政策課への要望等の連絡があるときに使用

避難行動要支援者名簿

□避難行動要支援者とは

高齢者や障害者、乳幼児等、災害発生時に特に配慮が必要な方（＝要配慮者）のうち、自ら避難することが困難な方であって、避難するのに円滑かつ迅速な避難の確保を図るために特に支援を必要とする方

□避難行動要支援者名簿とは

災害発生時の避難に支援を必要とする方をあらかじめ登録しておく名簿。
名簿の情報は本人が同意した場合に限り、避難支援等関係者（消防、警察、自主防災防犯組織、自治会、民生委員・児童委員、地域支援者など）に情報提供される。
（「災害対策基本法」に基づいた取組み）
入院・入所の方は対象外。

□奈良市の避難行動要支援者名簿の対象者

- ① 身体障害者手帳 1・2 級の交付を受けた方
- ② 療育手帳 A 1・A 2 の交付を受けた方
- ③ 精神障害者保健福祉手帳 1・2 級を受けた方
- ④ 旧「特定疾患治療研究事業」の受給者のうち、重症認定者かそれに相当する方
- ⑤ 要介護認定 3 以上の認定を受けた方
- ⑥ ①～⑤に該当せず、災害時に自ら避難することが困難で、特に支援が必要と市長が認める方



個別計画・支援プラン

□個別計画・支援プランとは

災害時にひとりで避難することが難しく避難支援を希望されている方が安全にかつすみやかに避難できるようにする支援方法をまとめた計画書

□個別計画・支援プランの内容

避難支援者の氏名、住所、連絡先、避難先や避難経路、その他避難する際に気を付けることなど、本人や家族を中心に地域の方などと一緒に考えて作成

様式 1-3

避難行動要支援者避難行動個別計画・支援プラン

この個別計画・支援プランは、避難行動要支援者もしくはその代理者の、自主防災防犯組織及び自治会等と民生児童委員等の避難支援等関係者が協力して作成し、自主防災防犯組織会長又は自治会長で原本を保管し、写しを福祉センター等に提出するものとする。
※欄は記入必須、※欄は任意

自主防災防犯組織名	製作地 自治会名	地区 防犯協会の 氏名	地区 防犯協会の 氏名
※ふりがな	※姓 名	※姓 名	※姓 名
※住所	※住所	※住所	※住所
※電話番号 (どちらか か必須)	自宅電話	FAX	携帯電話
※メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス
※連絡先 (家族等 の連絡先)	第1連絡先	第2連絡先	第3連絡先
※避難時の 家族等 の連絡先	※氏 名	※氏 名	※氏 名
※避難時の 家族等 の連絡先	※姓 名	※姓 名	※姓 名
※避難時の 家族等 の連絡先	※住所	※住所	※住所
※避難時の 家族等 の連絡先	※電話番号	※電話番号	※電話番号
※避難時の 家族等 の連絡先	※メールアドレス	※メールアドレス	※メールアドレス
※避難時の 家族等 の連絡先	同居の有無	□ あり (人)	□ なし
※避難時の 家族等 の連絡先	居住場所の構造		
※避難時の 家族等 の連絡先	居住する部屋		
※避難時の 家族等 の連絡先	家族の位置		
※避難時の 家族等 の連絡先	緊急災害キットの配布状況 (○をつけてください)	配布済み	未配布
※避難時の 家族等 の連絡先	(あてはまるものに全てにチェック)		
※避難時の 家族等 の連絡先	□ 一人で歩行が困難	□ 言葉や文字の理解が難しい	
※避難時の 家族等 の連絡先	□ 音が聞こえない (聞き取りにくい)	□ 危険なことを判断できない	
※避難時の 家族等 の連絡先	□ 物が壊れない (見えにくい)	□ 車を走らせても人と家などわからない	
※避難時の 家族等 の連絡先	□ その他 (避難に必要な人数、服装、車椅子、家族等具体的な記載)		
※避難時の 家族等 の連絡先	施設法人名	担当者名	施設連絡先
※避難時の 家族等 の連絡先	施設電話番号	施設メールアドレス	
※避難時の 家族等 の連絡先	※避難場所・避難所までの経路・移動するまでの注意事項等を記載		

以下自主防災防犯組織もしくは自治会長等の避難支援等関係者が記入する。

避難支援者関係者	※ふりがな	※避難支援者 1	避難支援者 2
	※氏名又は団体名 (代表者)		
避難支援者関係者	※住所		
	※電話番号 (どちらか 必須)		
避難支援者関係者	※メールアドレス		
	※メールアドレス		
避難支援者関係者	※団体名	代表者	電話番号 (携帯番号)
	※メールアドレス		
避難支援者関係者	※氏 名		
	※姓 名		
避難支援者関係者	※住所		
	※電話番号		
避難支援者関係者	※メールアドレス		
	※メールアドレス		

1 この個別計画を複写し自主防災防犯組織、自治会、民生・児童委員等の市が指定・認定した支援等関係者に提供します。

2 この個別計画に関する情報は、災害時の避難支援活動、安否確認及び日頃の見守りなどの支援活動などに活用するものであり、それ以外の用途に使用したり、他に提供したりすることは禁止します。

3 この個別計画は、災害時の避難行動の支援が必要とされることを保障するものではなく、また避難等関係者及び避難支援者は、法的な責任や義務を負うものではありません。

奈良市長

上記記載内容に誤りがないことを確認するとともに自主防災防犯組織、自治会、民生児童委員等の支援等関係者に提供することに同意いたします。

年 月 日

避難行動要支援者氏名 _____

代理人氏名 _____

記入避難支援等関係者 _____



避難行動要支援者への支援体制の流れ

【奈良市】

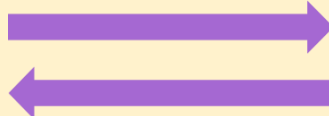


①名簿の作成



④同意した方の名簿を
提供・共有

②意向確認



③同意書の提出
(同意の意思表示)

【避難行動要支援者】



⑤名簿記載情報の確認
個別計画・支援プランの作成

【避難支援等関係者】



自主防災防犯組織、自治会
民生委員・児童委員 など

令和7年度避難行動要支援者名簿

1. 要件該当者抽出基準日: 令和6年10月1日

2. 名簿登載者数(同意者数): 5, 619人(令和7年6月1日)
(参考: 5, 697人(令和6年6月1日))

3. 要件別登載者数

①身体障害者手帳1・2級	2, 709人 (前年度2,762人)
②療育手帳A1・A2	603人 (前年度 608人)
③精神障害者保健福祉手帳1・2級	1, 004人 (前年度1,007人)
④重症認定者(難病認定)	22人 (前年度 22人)
⑤要介護3以上	1, 463人 (前年度1,521人)
⑥市長が特に認めた者	300人 (前年度 270人)

(注) 1人で複数の要件に該当する者がいるので、合計は総数と一致しない

4. 個別計画・支援プラン作成者数(作成率): 1, 520人(27. 1%)
(参考) 令和6年度6月プラン作成者数(作成率): 1, 324人(23. 2%)

今回の改正内容

- ① 【様式2 申請書・副申書】の一部変更
- ② 【様式3 避難行動要支援者名簿】の一部変更
- ③ 【避難行動要支援者名簿の手引き】の一部内容変更
- ④ 個票の【要件】を再表示(希望された地域)

変更①

① 様式2 申請書・副申書の一部変更

- 名簿に登録する際、漢字だけの記載では本人特定が困難な事案があった
- フリガナと生年月日を追加し、本人特定をより正確にする

様式2
年 月 日

申 請 書

奈良市長 様

下記の理由により、避難行動要支援者名簿への掲載を希望します。

記

フリガナ

1 氏 名:

2 生年月日 明・大・昭・平・令 年 月 日

変更②

② 様式3 避難行動要支援者名簿の一部変更

○ 自己作成プランを作成している要支援者が分かるように
項目を追加

[illegible]

「自己作成プラン」の項目を追加

- ▶自己作成プランが作成されている場合は【有】と表記
- ▶昨年度は「個別計画・支援プラン」の項目に【自己】と表記していた

令和 年 月 日 時点				
年度	個別計画・ 支援プラン	自己作成 プラン	自主防地区	民生地区

変更③

③【避難行動要支援者名簿の手引き】の一部内容変更

- 優先度の高い方への個別計画・支援プランの作成完了に伴い内容を見直したもの
- 取り組みやすくするために作成ポイントを増やした

7. 個別計画・支援プラン(個別避難計画)

個別計画・支援プラン(国では、「個別避難計画」という。)とは、要支援者ごとに作成する避難支援の計画です。名簿の情報に加え、緊急時の連絡先、地域支援者、避難場所、避難方法などについて要支援者ごとに具体的に記載されたものです。令和3年5月に災害対策基本法が一部改正され、新たに個別計画・支援プランの作成が市町村の努力義務となりました。そのなかで、**優先度の高い要支援者についての個別計画・支援プランの作成については、市町村が主体となり、地域の実情に応じておおむね5年程度で作成に取り組むとされています。**市では現在、「個別計画・支援プラン」の作成方法等について見直しの検討を進めております。そのため、現時点では地域における個別計画・支援プランの作成については、無理のない範囲で作成をお願いします。

★個別計画・支援プランを作成するポイント★

- ①「地域の実情に合った計画づくり」
計画の作成方法は、一通りではありません。まずは、要支援者本人や家族に計画を作成してもらい、地域の取組のなかで内容を補完していく方法や、支援者が集まる会を利用した作成方法など、地域のなかで進めやすい方法を選んでください。
- ②「無理な計画作成はしない」
計画を作成するにあたっては、「支援者が決まらない」「避難のしかたが決まらない」など、壁にぶつかることもあります。そのようなときは、できる範囲で計画を作成し、後から徐々に内容を決定してください。

変更前

変更後

7. 個別計画・支援プラン(個別避難計画)

個別計画・支援プラン(国では、「個別避難計画」という。)とは、要支援者ごとに作成する避難支援の計画です。名簿の情報に加え、緊急時の連絡先、地域支援者、避難場所、避難方法などについて要支援者ごとに具体的に記載されたものです。令和3年5月に災害対策基本法が改正され、個別計画・支援プランの作成が市町村の努力義務となりました。計画作成に取り組むことは、避難行動要支援者の命を守るだけでなく、計画づくりを通じて、地域のつながりの再構築や、平素から困っているときには助け合える地域共生社会づくりにつながっていきます。ご理解・ご協力をお願いします。

★個別計画・支援プランを作成するポイント★

- ①「地域の実情に合った計画づくり」
計画の作成方法は、一通りではありません。まずは、要支援者本人や家族に計画を作成してもらい、地域の取組のなかで内容を補完していく方法や、支援者が集まる会を利用した作成方法など、地域のなかで進めやすい方法を選んでください。
- ②「無理な計画作成はしない」
計画を作成するにあたっては、「支援者が決まらない」「避難のしかたが決まらない」など、壁にぶつかることもあります。そのようなときは、一旦対応を保留し、今できる方法で計画を進めてください。
- ③「避難の実効性を高める」
避難支援には、安否確認・移動支援・情報伝達などがあります。要支援者が必要としている避難支援を理解し、地域の災害リスクや避難先を知ることで避難の実効性が高まります。

変更④

④ 個票の【要件】を再表示(希望された地域)

- 令和5年度配布名簿より、個票に【要件】の表示とりやめ
➡再表示を希望した地域は【要件】を表示
※名簿一覧表には従来通り記載あり

- ▶個票に【要件】の表示を希望される地域は、来年度より対応しますので、福祉政策課までご連絡をお願いします。
- ▶その際は連絡票等の活用をお願いします。

個票の【備考】欄に記載

様式 4

避難行動要支援者名簿（個票）

____年度

連番		登録年度	
民生地区		自主防災 防犯組織名	
自治会名		生年月日	
カナ（氏名）		性別	
氏名		電話番号	
住所			
	方書		
要件：③			

昨年に引き続き

再周知

I. 個別計画・支援プランへの行政での項目入力

プラン作成の負担軽減のため行政で把握可能な項目「氏名」「ふりがな」「自主防災防犯組織名」「地区民児協名」「性別」「生年月日」「住所」「電話番号」を記入した個別計画・支援プランを配布(希望地区のみ)しており、今後、随時希望受付いたします。

一地区一時間程度で作成可能ですので、ご希望の場合は事前にお申込みいただき、後日取りに来ていただきますようお願いいたします。

II. 個別計画・支援プランの地区独自様式使用可能

福祉政策課と調整必要

III. 個別計画・支援プランの自己作成方式の試行導入(次ページ参照)

(これまでの個別計画・支援プランも引き続き使っていただけます)

昨年に引き続き

再周知

Ⅲ. 個別計画・支援プランの自己作成方式の試行導入

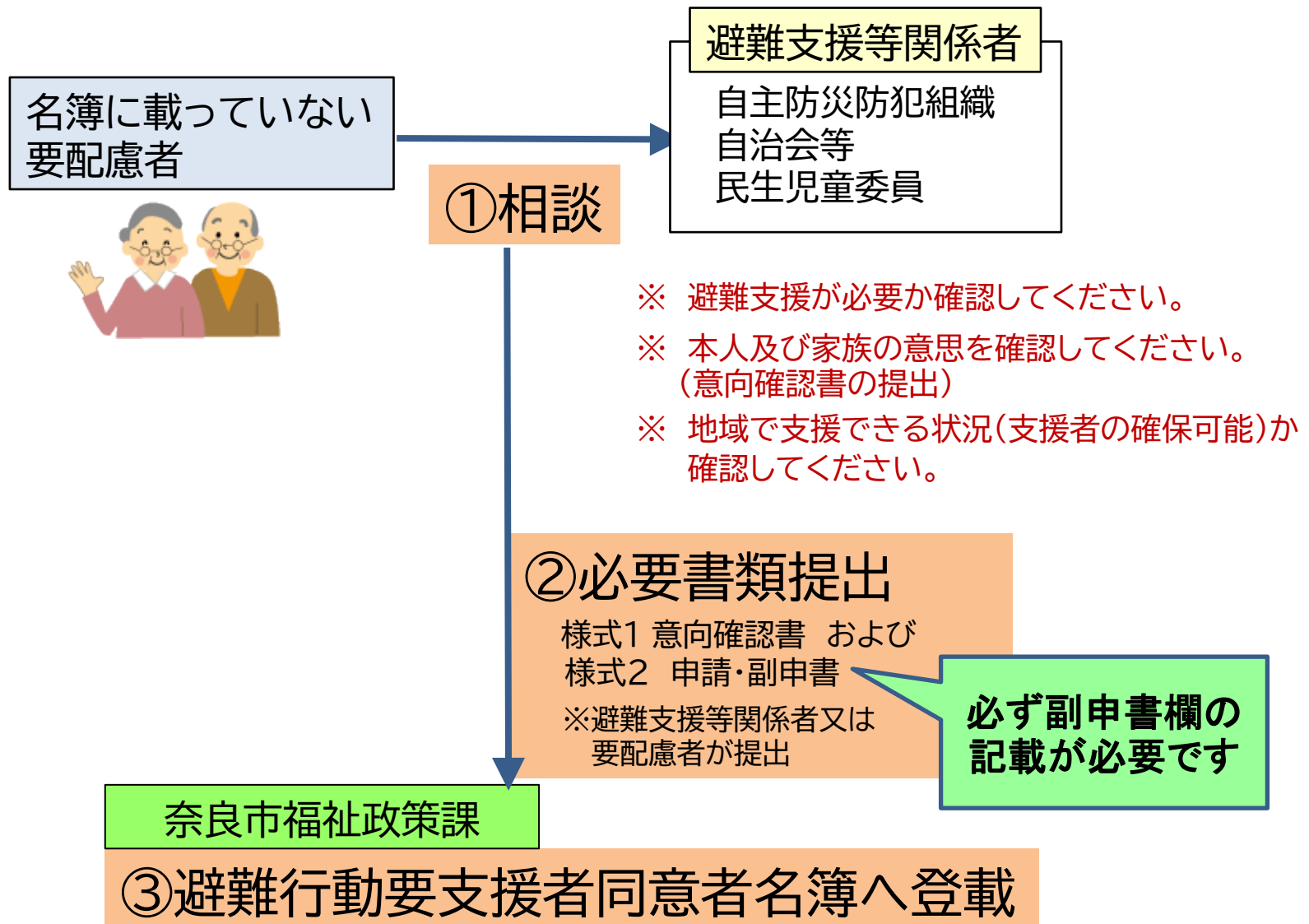
地区における自己作成の個別計画・支援プラン活用例

- ①指定避難場所欄、避難支援者欄が記入されていれば、避難支援者にプランのコピーを渡す。
- ②指定避難場所欄が空白であれば記入する。
- ③避難支援者欄が空白であれば、避難支援者を選定し記入する。
(該当者が見つからなければ無理に決めていただく必要はありません。)
- ④指定避難場所欄、避難支援者欄を記入後、記入内容を要支援者に連絡し、プランのコピーを避難支援者に渡す。自主防会長と福祉政策課にもコピーを提出。
その他プラン内容が修正された場合も同様に対応。(様式13と同じ扱い)

※②、③において電話や訪問で、要支援者と相談して決めていただいても構いません。

尚、自己作成のプラン裏面には、避難支援等関係者が自宅を訪問することへの同意署名がありますので、訪問時に適宜ご活用ください。

【参考】「市長が特に必要と認めた者(6号申請)」登録申請要領



名簿の記載内容に修正がある場合

- ◆福祉政策課に随時ご連絡ください。
- ◆まとめて報告くださる場合は、いったん、令和7年12月末を目途に
お願いします。（次年度の名簿に確実に反映させるため）
※作業の都合上、昨年度より締切時期を早めています。
- ◆その後も随時ご報告いただければ、できる限り次年度の名簿に反映させます。

【連絡先】 奈良市福祉部福祉政策課
(奈良市役所中央棟1階)

電 話:0742-34-5196

FAX:0742-34-5014

メール:fukushiseisaku@city.nara.lg.jp

※来課される場合はご一報いただけると幸いです
電話及び窓口受付は9:00～17:00となっております

地域への名簿制度説明について

- ◆名簿制度を説明した動画を作成いたしましたので
ご活用ください。（近日中にホームページに掲載します）
- ◆職員による説明を希望される場合は、福祉政策課にご連絡ください。（動画と同じ内容となります）
できる限り対応させていただきますが、ご希望に添えない場合もありますので、まずはご相談ください。
なお、下記の地区を優先させていただきます。

- ①個別計画・支援プランを作成しているが策定率が1割に満たない地区
あるいは、
個別計画・支援プランを作成していないが、今後作成する地区
- ②現在の会長になってから一度も職員による説明を受けていない地区

【参考】救急医療情報キットについて（民生児童委員が配布）

災害時など「もしも！」の時、自身や家族の状況を的確に医療機関等へ繋ぐことを目的に奈良市では平成27年度から「避難行動要支援者名簿」に登載同意した人へ「救急医療情報キット」の配布を民生委員の協力により行っています。

平成 年 月 日記入

救急医療情報キット記入用紙

【本人情報】

フリガナ				血液型	
本人氏名				型 Rh () ・ 不明	
生年月日	(明・大・福・平)	年	月	日	性別 男 女
住 所				電話	

☐ 生活保護世帯である（該当する場合は□内にチェック）

【医療情報】

かかりつけ医療機関	1.	1.	1.
診療券の番号	2.	2.	2.
科 目	3.	3.	3.
持 病			服薬 有 ・ 無

※ 服薬内容については、処方箋（写）、お薬手帳（写）を入れてください。

【緊急連絡先】

氏 名	1.	2.
続 柄		
住 所		
電 話	(日 中)	(日 中)
	(夜 間)	(夜 間)

【その他特記事項】

※記入方法は裏面を参照ください。



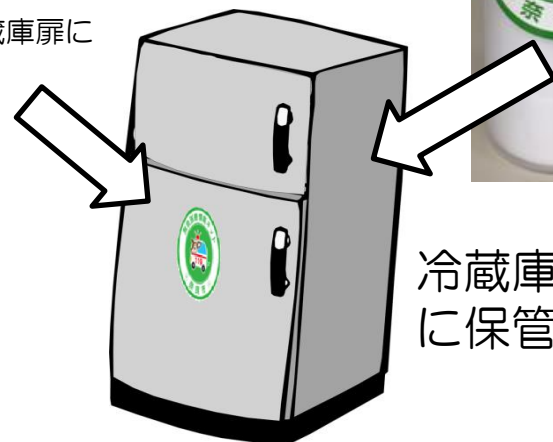
キットには、記入用紙とシール（3枚）が入っています。

記入用紙に、「かかりつけ医」「服薬情報」や「緊急連絡先」など「もしも！」の時に必要な情報を記入のうえ、冷蔵庫に保管してもらいます。

玄関の内側に
シールを貼付します。
(任意)



シールを冷蔵庫扉に
貼付します。
(必須)



**冷蔵庫内に
保管！**

